

埋め込み式でも中心筒の空間を利用してメンテナンス(インナーメンテ)が可能になりました。

狭小地でも設置可能

中心筒昇降型ドロップシャフト

中心筒の内径が
φ900mm
に拡がりました

特長

手すり

ステップ

水の流れ

ドロップシャフト

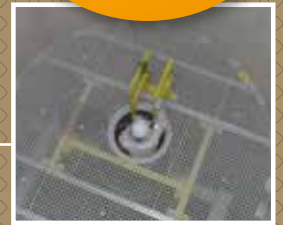
中心筒内
中間スラブ



中心筒内に中間スラブがあるため安心です。

マンホール内中間スラブ

中心筒内に降下するための踊り場で流入部の確認ができます。



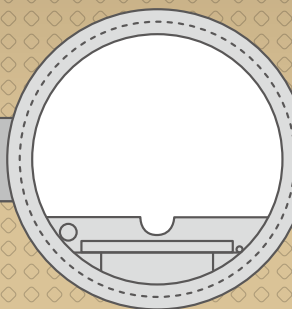
中心筒(φ900)

昇降部と水流部が分離しているため、安全に昇降できます。
※水が流れている中での昇降はできません。



最下部はしご

流下時、最下部の梯子は中心筒に格納し、昇降時のみ使用します。



梯子格納状態

ドロップシャフト内部からマンホール底部への昇降が可能となります。



施工事例 広島市(千田地区)下水道築造29-16号工事



ドロップシャフトを
工事現場に搬入

ドロップシャフトの中心筒
(ステップとスラブ)

ドロップシャフトを
立坑内に搬入

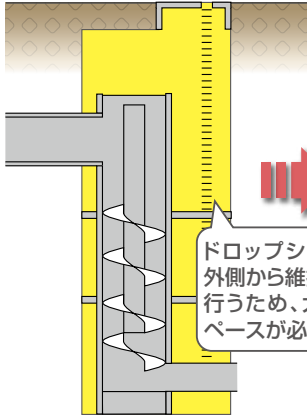
ドロップシャフトを
立坑内に搬入後

中心筒をクレーンで
吊り上げ

マンホール内
中間スラブの設置完了

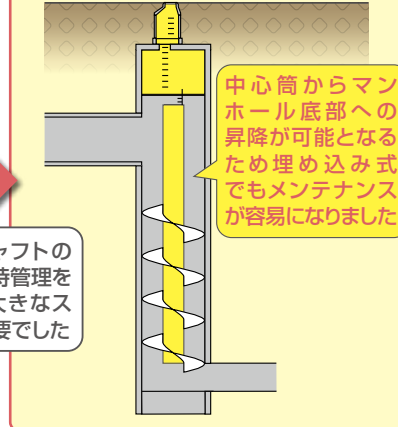
狭小地に設置可能

従来型(アウターメンテ)



ドロップシャフトの
外側から維持管理を
行うため、大きなス
ペースが必要でした

中心筒昇降型(インナーメンテ)



中心筒からマン
ホール底部への
昇降が可能となる
ため埋め込み式
でもメンテナンス
が容易になりました

- ・従来の必要人孔スペースに比べて約50%以上縮小可能です。
- ・設計流量は1基あたり約13m³/sまで対応が可能です。
(従来と同等)

呼び径 (mm)	中心筒径 (mm)	設計流量 (m ³ /s)	立坑最小内径 (mm)
1500	900	2.272	1800
1650	900	2.884	1900
1800	900	3.585	2100
2000	900	4.665	2300
2200	900	5.920	2500
2400	900	7.359	2700
2600	900	8.990	2900
2800	900	10.819	3200
3000	900	12.856	3400

※φ1350以下は通常のドロップシャフト(中心筒外径が本体径の1/3)となります。

水理模型実験



- 中心筒内部を大きくしても、従来通りの流量が流下できることを水理模型実験にて確認しています。*



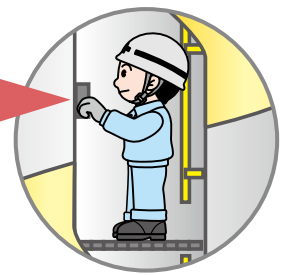
- ・上流側への背水影響なし
- ・空気連行率5%以下

従来の形状と水理性能は同等

※弊社実験における測定結果です。

点検窓(オプション部材)

- 中心筒内部に点検窓(φ200mm)の設置が可能



流路部の確認が目視で可能

積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー

東北支店
土ホシステム営業所 022(217)0607

東日本支店 土ホ営業部
東京土ホシステム営業所 03(5521)0645
関東設備システム営業所 048(646)0160
横浜営業所 045(311)9115
静岡営業所 054(275)0720
甲信営業所 0263(38)1220
東関東営業所 043(204)5070

中部支店
土ホシステム営業所 052(307)6802

西日本支店
近畿土ホシステム営業所 06(6365)4501
中国設備システム営業所 082(224)6219
北陸営業所 076(231)4245
京滋営業所 075(662)3418
四国営業所 087(821)2113

九州支店
土ホシステム営業所 092(271)1314

積水化学北海道(株)
直需・ストック営業部 011(737)6330

お客様相談室【東京】03(5521)0505【大阪】06(6365)4133

エスロンタイムズ on the Web
<https://www.eslontimes.com>



専用の管理ページでさらに便利に!
あなただけのエスロンタイムズ
MYエスロン

*印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
*記載事項は予告なく変更する場合があります。

不許転載

2019年 4月 初 版
2019年 7月 改訂1版

中心筒昇降型ドロップシャフト
リーフレット

積水化学工業株式会社
管材事業部

ツールコード
No. 06534

2019.7.31H TX